

日本複合材料学会分子シミュレーション研究会第22回講演会プログラム

2020年12月18日

	時間	所属		氏名	講演タイトル
座長 松崎亮介	13:00-13:15	東京理科大学		小柳 潤	MDから予測する実験室で得られる樹脂の引張強度
	13:15-13:30	山形大学		大矢豊大	化学反応と弾性効果を取り入れた架橋高分子のGinzburg-Landau理論
	13:30-13:45	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社		森 一樹	ニューラルネットワークMD適応範囲検討の事例紹介
	13:45-14:00	金沢工業大学		田中 基嗣	加水分解性樹脂の加水分解にともなう力学特性変化の予測への分子シミュレーション適用の試み
	14:00-14:15	休憩および時間調整			
座長 田中基嗣	14:15-14:30	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社		齋藤 方大	金属樹脂異種材料界面への分子シミュレーション適用事例の紹介
	14:30-14:45	東京理科大学	小柳研究室	笠原奨平	炭素繊維/PEEK樹脂における結晶化の評価
	14:45-15:00	東京理科大学	松崎研究室	桜井 裕基	分子シミュレーションを用いた積層グラフェン樹脂界面の解析
	15:00-15:15	埼玉大学	坂井研究室	江原 秀	粘弾性変形機構と分子鎖形状の関係の把握
	15:15-15:30	休憩および時間調整			
座長 坂井建宣	15:30-15:45	東京理科大学	小柳研究室	高瀬 直浩	分子シミュレーションによる高分子材料の破壊エントロピーに関する考察
	15:45-16:00	東京理科大学	松崎研究室	千阪 祐輔	VACNF間の高浸透流れに対する分子動力学法による仮想的実験による現象解明
	16:00-16:15	東京理科大学	小柳研究室	岩本 駿	PEEK樹脂の溶着強度の支配因子の探索
	16:15-16:30	フリーディスカッション			